



テーマ サスティナブル・ホームタウン(持続可能なふるさと)の共創

目標 (1)先端企業と連携した探究活動(地域課題解決学習)の実施 (2)探究活動を通じた社会貢献

育成したい資質・能力 地元探究能力 コミュニケーション能力 協働性 リーダーシップ

外部連携機関
(行政機関・事業所)

- 九州電力長崎支店
- 長崎市教育委員会
- (有)吉川土木コンサルタント
- 野母崎三和漁業協同組合
- 西彼南部漁協
- 大和リース株式会社
- 長崎市みなと青壮年部会深堀

長崎県立長崎鶴洋高等学校
(水産科・総合学科1・2・3年、生徒数203名)

キャリア教育推進委員会 [委員長] 校長、[副委員長] 教頭
教務主任 進路指導主事 進路副主任 生徒会主任 1学年主任 2学年主任
3学年主任 水産科主任 総合学科主任

<主な取組>

- 外部から学校へ
 - (1)ゼロカーボンシティに関する講演
 - (2)企業や大学教授の助言等
 - (3)必要機材の提供
- 学校から外部へ
 - (1)小学生へのドローン体験・プログラミング教室
 - (2)鶴洋マルシェ、つながる市、デュアルシステム(長期就業体験)
 - (3)近隣小中学校とのオンライン水族館の実施
 - (4)特別支援学校及び小学生、保育園児との交流学習
 - (5)地元企業でのインターンシップや漁家研修を通して地域産業の特性を理解
 - (6)中間報告会(水産科令和6年10月11日 総合学科令和6年12月6日)
 - (7)地元の行政機関や事業所、地域住民、保護者等に向けた実践研究発表会(令和7年1月)
 - (8)深堀漁港壁画プロジェクト
 - (9)地域紙(誌)を活用した活動(長崎市南部地区広報誌【Hajikko】)
- 調査・研究【類型(水産科)・系列(総合学科)ごとの活動充実】
 - ・サンゴ礁生息域調査
 - ・魚種の違いによるフグ毒の耐性実験
 - ・鳥獣害追い払い
 - ・ゴミ分布調査
 - ・ゼロカーボンへの取組

指標

(1)就職者に占める県内就職者の割合	65%
(2)将来地元に残りまたは戻り、ふるさとの発展に貢献したいという意識が高まった生徒の割合	85%

外部連携機関
(大学・専門機関)

- 宮崎大学農学部
- 長崎大学水産学部
- 近隣小学校
- 特別支援学校
- 近隣中学校
- 南部地区特別支援小学生
- 近隣保育園

地域社会(保護者を含む住民)